

新型コロナウイルスの感染予防

オミクロン株対応 1 価ワクチンの接種にはどのような効果がありますか？

オミクロン株対応 1 価ワクチンの接種により、これまでのオミクロン株対応 2 価ワクチンよりも高い中和抗体価の誘導が報告されており、重症化予防効果はもとより発症予防効果の向上が期待されています。

ファイザー社のオミクロン株対応 1 価ワクチン (XBB.1.5) について、オミクロン株対応 2 価ワクチン (従来株/BA.1 又は BA.4-5) の臨床試験において中和抗体価の上昇がみられ有効性が確認されていること、オミクロン株に対する有効成分を含むワクチンの非臨床試験のデータからヒトでの免疫応答について一定の予測が可能と確認されていることを踏まえ、非臨床試験におけるオミクロン株対応 1 価ワクチン (XBB.1.5) の接種により、オミクロン株 XBB.1.5 に対する中和抗体の産生が認められたことから、一定の有効性が期待されています。

ファイザー社のオミクロン株対応 1 価ワクチン (XBB.1.5) については、マウスを用いた非臨床試験において、初回接種を行い接種後 1 か月後に XBB.1.5 に対する中和抗体の産生が認められ、また、従来型の 1 価ワクチン (従来株) による初回接種の後に追加接種を 1 回を行い、接種後 1 か月後に XBB.1.5 に対する中和抗体の産生が認められたことから、令和 5 年 9 月 1 日に薬事承認されました。

その後、厚生労働省の審議会で議論した結果、ファイザー社のオミクロン株対応 1 価ワクチン (XBB.1.5) は予防接種法上の特例臨時接種に位置づけられ、令和 5 年 9 月 20 日より接種が開始されています。なおオミクロン株対応 1 価ワクチン (XBB.1.5) は、XBB.1.5 に対してこれまでのオミクロン株対応 2 価ワクチンよりも高い中和抗体価を誘導することが報告されており、XBB.1 系統株に対応した成分を含むことで、より高い中和抗体価の上昇等が期待され、重症化予防効果はもとより発症予防効果の向上が期待されています。

情報元：厚生労働省

SAITO MEDICAL GROUP



既成概念を突き抜ける私たちの強い信念と、
「患者さんと私たち、自分たちとその家族」
を象徴する2つの円が、ともに生きる姿を表現しています。

ともに生きるかい
共生会通信

VOL.63

2023.10
発行：SAITO MEDICAL GROUP
編集制作：医療法人共生会 企画広報部
〒088-3465 川上郡弟子屈町川湯温泉 4-8-30
TEL 015-483-3121
<https://saitomedical.jp/>

川湯の森病院 近況

移動販売車がやってきました。

9月20日、「BB SHEEP COFFEE」のキッチンカーがやってきました。
メニューのコーヒー、パン、スイーツは、北海道産食材にこだわったものとなっています。



おいしい健康食レシピ

もち麦ロールケーキ

1. 卵黄に上白糖の半量を入れ、湯煎しながら低速でミキサーにかける。
2. ひと肌になったら、湯煎からおろし、線が出るまで牛乳とサラダ油を合わせて、温めておく。
3. もち麦粉を入れて混ぜる。
4. 卵白を泡立て、残りの上白糖を3回くらいに分けて加えながら更に泡立てる。
5. 4に泡立てた卵白の半量を入れホイッパーで混ぜ、残りを入れてゴムベラでしっかり混ぜる。
6. 180℃のオーブンで20分焼き上げてケーキ生地地完成です。
(焼き色をつけたいときは200℃で15分位)
7. ホイップクリームを氷水で冷やしながらか、上白糖を加え、初めは素早く、コシが出てきたら、空気を包むようにホイップする。
8. 生地にお好みでクリームを乗せロール状に巻いたら完成です。



※分量

材料	
・もち麦粉	70g
・卵	3個
・牛乳	50cc
・上白糖	110g
・サラダ油	15g
クリーム分量	
・ホイップクリーム	200ml
・上白糖	15g

もち麦粉はふるいにかけておく。
卵は卵黄と卵白に分けておく

こちらのメニューは、川湯の森病院と同グループの老人ホーム「森の家しらかば」で実際に提供された食事です。

<https://shirakaba.tomoni-ikirukai.jp/>

栄養課だより

9月の行事食は「敬老の日」でした。



世界手洗いの日 (10月15日)

「石鹸を使った手洗いのための官民パートナーシップ」が「国際衛生年」の2008年(平成20年)に制定しました。英語表記は「Global Handwashing Day : GHD」です。世界には不衛生な環境での生活を強いられ、下痢や肺炎にかかって命を失う子どもたちが年間約150万人もいるとされています。感染症の予防のため、石鹸で手を洗うことの重要性や石鹸を使った正しい手洗いの方法を広めるための普及活動が世界各地で行われています。

普段の生活の中には目に見えない菌が数多く存在し、手やせき、くしゃみなどにまざって移動します。知らないうちに手に移動した菌は、口や鼻、目などから体の中に入り、風邪などを引き起こし、体調不良の原因となります。家に帰った時、トイレの後、動物や昆虫を触った後、ご飯を作る前、食事をする前には、石鹸で手を洗うことを勧めています。また、石鹸を使った手洗いは、季節性のインフルエンザから風邪まで、最もお金がかからず効果のある「ワクチン」とも言えます。

このパートナーシップは、国連児童基金(ユニセフ)や世界銀行などからなる組織で、現在の名称は「Global Handwashing Partnership : GHP」です。日本では日本ユニセフ協会が主催し、ライオン株式会社や花王株式会社などプロジェクトの趣旨に賛同した複数の企業の協力により運営されています。



農園園芸課だより

ワイン造りの準備をすすめています。ブドウを寒風にさらして、水分を飛ばしながらブドウのエキスを濃縮させていきます。甘い匂いに誘われて、スズメバチもやってきます。



スタッフ募集中

川湯の森病院では、介護スタッフを募集(ハローワークにて情報公開)しています。介護に興味のある方、一度見学に来てみませんか?

